

令和3年度地域とともにある学校セミナー 実施要項

1 目 的

学習指導要領の改訂にともない、「地域とともにある学校」や「社会に開かれた教育課程」に注目が集まっている。学校運営協議会（コミュニティ・スクール）や地域学校協働活動は、それらを実現するための有効な手段として位置付けられている。教育課程の理念として掲げられた「よりよい学校教育を通じて、よりよい社会を創る責任ある人材の育成」に向けて、「学校と地域の新たな関係の構築」をどう図ればよいかを多面的に検討する。

本セミナーは、令和2年度開催のセミナーの成果と課題を踏まえ改善を加えている。学校と地域の連携を、例えば、国際比較の観点から、学習指導要領改定の観点から、カリキュラム・マネジメントの観点から意義づけを行うとともに、事例研究やシンポジウムでの意見交流を通して多角的に検討したい。オンラインによるセミナーではあるが、グループワークの時間も十分確保して、参加者相互の学び合いや情報共有の実現を目指す。

2 主 催 独立行政法人教職員支援機構

3 受講期間 令和3年8月30日（月）～令和3年8月31日（火）
※1日のみの参加も可能とする。

4 定 員 約120名

5 実施方法 Zoom ミーティングを利用した同時双方向通信によるオンラインセミナーを行う。

6 配信元 独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

7 受講者

(1) 受講資格

- ①都道府県・指定都市・中核市教育委員会等の社会教育主事
- ②都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準じる者
- ③小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭等
- ④教職大学院の学生（教職経験のある者に限る）

(2) 推薦手続

推薦期限は、令和3年8月5日(木)とする。

各都道府県・指定都市教育委員会においては推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」により推薦を行う。

中核市教育委員会においては、[様式1]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員

会が「研修情報登録システム」により推薦を行う。

私立学校においては、都道府県知事部局に連絡し、都道府県知事部局が、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに、[様式1]により推薦を行う。

国公立大学法人、独立行政法人国立青少年教育振興機構及び教職大学院を置く各大学については、各機関の担当部局が取りまとめの上、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに、[様式1]により推薦を行う。

（3）受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。

（定員を大幅に超過する場合は、受講者数を調整する場合がある）

8 研修内容

別紙1「日程表」のとおりとする。

9 事前課題

事前課題（資料準備を含む）がある場合は、受講者決定時に別途連絡する。

10 その他

（1）Web会議サービス「Zoom ミーティング」（（株）Zoom ビデオコミュニケーションズ）を用いて同時双方向通信を行う。受講に当たっては、当該ソフトウェアのインストールや安定したインターネット通信環境の確保の他、相互に音声・映像をやりとりする協議等ができるよう、音声マイク・Webカメラ等の必要機器を備えた端末を、1人1台準備すること。

（2）Web会議への参加方法等の詳細については、受講者決定時に通知する。

日程表

地域とともにある学校セミナー

	8:50	9:10	9:20		11:00	11:50	12:10	13:10		15:00	16:00
8月30日	受付	挨拶・オリエンテーション (10分)	<p>【講義・演習】(90分)</p> <p>「社会に開かれた教育課程」とそこに込められた学力観 ～国内外の教育政策動向を踏まえて～</p> <p>【講師】 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 志々田まなみ</p>	休憩 (10分)	<p>【演習】(50分)</p> <p>「社会に開かれた教育課程」のねらいを確認する</p> <p>【講師・ファシリテーター】 同左 志々田まなみ</p>	<p>【講義】(20分)</p> <p>まとめ ～「社会に開かれた教育課程」の意義～</p> <p>【講師】 同左 志々田まなみ</p>	昼食・休憩 (60分)	<p>【事例研究】(100分)</p> <p>「地域とともにある学校」の事例研究</p> <p>事例① 五城目町立五城目小学校(秋田県) 事例② 府中市立府中明郷学園(広島県) 事例③ 高知県立山田高等学校(高知県)</p> <p>【講師・ファシリテーター】 秋田大学大学院教育学研究科 教授 原 義彦</p>	休憩 (10分)	<p>【演習】(60分)</p> <p>グループ・リフレクションとシェアリング</p> <p>【講師・ファシリテーター】 同左 原 義彦</p>	事務連絡

	9:00	9:10	9:20		11:00		12:10	13:10		15:00	16:00
8月31日	受付	事務連絡等 (10分)	<p>【講義】(90分)</p> <p>地域との連携・協働による学びの活性化 ～地域とカリキュラムをつなぐ学校マネジメント～</p> <p>【講師】 岡山大学大学院 教授 熊谷愼之輔</p>	休憩 (10分)	<p>【演習】(70分)</p> <p>サービスラーニングの手法を用いた授業の構想</p> <p>【講師・ファシリテーター】 同左 熊谷愼之輔</p>		昼食・休憩 (60分)	<p>【シンポジウム】(100分)</p> <p>学校組織と教育実践の質を高める地域との連携・協働</p> <p>話題提供① 牛久市教育委員会(茨城県) 話題提供② 浅口市立寄島小学校(岡山県) 話題提供③ 島根県立矢上高等学校(島根県) 話題提供④ 緑が丘西自治会</p> <p>【講師・ファシリテーター】 教職員支援機構 つくば中央研修センター長 清國 祐二</p>	休憩 (10分)	<p>【演習とまとめ】(40分)</p> <p>グループ・リフレクションと2日間のまとめ</p> <p>【講師・ファシリテーター】 同左 清國 祐二</p>	事務連絡

**令和3年度地域とともにある学校セミナー
受講に当たっての留意事項**

1 研修用 Zoom ミーティング情報について

(1) セミナー用 Zoom ミーティング ID 等

令和3年度地域とともにある学校セミナー

Zoom ミーティング ID : ***** **** ****

※推薦者からの送付書類を御確認ください。

パスコード : *********

(2) 受付日時 : 令和3年8月30日(月) 8:50~9:10

※セミナー2日目は、受付時間中(9:00~9:10)に参加してください。

※参加方法を含む Zoom の操作や機能等については、【資料5】を参照ください。

2 受講環境・接続テスト等について

(1) 受講環境等について

インターネットに接続された PC 等を 1 人 1 台御用意ください。常時接続が必要なため、通信環境に御留意願います。また、セミナー中はグループ協議を行うため、Web カメラやマイクも御用意ください。

なお、PC は Windows もしくは MacOS を推奨しています。ChromeOS の PC や iPad 等のタブレットでは、Zoom のホワイトボード機能が使用できない場合がありますので御注意ください。

(2) 使用システムについて

本セミナーは、以下のシステムを使用します。各システムのマニュアル(【資料4】及び【資料5】)を必ず一読のうえ、受講いただくようお願いします。

◆「学びばこ」: 事前視聴動画の視聴、講義資料等のダウンロード、セミナーに関するアンケートに回答するために使用します。

◆Zoom: セミナーを受講(講義の視聴、グループ協議等)するために使用します。

※表示名については【資料5】の P. 9 を御参照願います。

(3) 事前接続テストについて

・Zoom の接続確認のため、テスト日(参加任意)を設けます。(所要時間: 5~10 分程度)

・事前接続テストのミーティング ID・パスコードは、セミナー当日のものと同様です。

・日程 8月24日(火) 9:00~9:30、16:30~17:00

8月25日(水) 9:00~9:30、16:30~17:00

※上記時間内で任意の開始時間から 5~10 分程度で接続確認可能

※事前接続テストの詳細については、【資料5】を参照ください。

3 事前視聴動画について

8月31日(火)「【シンポジウム】学校組織と教育実践の質を高める地域との連携・協働」において、シンポジスト・話題提供者4名の所属組織の取組を紹介する動画を公開します。(動画1本あたり10～20分程度)

シンポジウムは、受講者が事前視聴動画を見ている前提で進行します。当日出席予定の方は、シンポジウム開始までに各動画を視聴しておいてください。(※8月30日のみの受講者については、視聴は任意です。)

※動画は、8月16日(月)以降、「学びばこ」上に掲載します。視聴方法等は【資料4】を参照してください。

4 携行品について

(1) 研修で使用するために持参する資料等

①各講義の配付資料

②その他受講に必要なもの(必要に応じて受講者ID【資料6】や各種マニュアル等を持参)

(2) その他

追加資料等がある場合は「学びばこ」ログイン後のページ上部に「お知らせ」として掲示します。定期的に御確認いただくようお願いします。

5 講義資料、活用許諾等について

(1) 講義資料の配付方法

8月25日(水)を目途に電子データを「学びばこ」に掲載します。(ダウンロード方法等は【資料4】参照)

(2) 講義資料の著作権と活用許諾について

資料活用の許諾の有無、範囲は、各講義資料の表紙に明示します。

(3) 講義の録音、撮影について

原則として禁止します。

なお、セミナー中は、教職員支援機構の事務局が、記録のためにレコーディングをする場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

6 アンケートへの回答について

セミナー期間中およびセミナー終了後、「学びばこ」上で各講義のアンケートおよびセミナー全体に関わるアンケートへの回答をお願いします。セミナー期間中に適宜御案内いたします。

7 緊急時の連絡について

(1) 教職員支援機構から連絡する場合

緊急時の連絡(自然災害等によりセミナー開始が遅れる場合等)がある場合は、「学びばこ」ログイン後のページ上部に「お知らせ」として掲示します。また、受講推薦時に登録されたメールアドレス宛てに配信します。

(2) 受講者から連絡する場合

遅刻、早退、欠席をする場合は、事前に必ず下記問合せ先及び推薦者(教育委員会等)に連絡してください。セミナー当日にやむを得ず遅刻、欠席等の事態が生じた際は、下記問合せ先に連絡するとともに、推薦者にも連絡するようお願いします。

また、受講途中に受信状況が悪くなり、受講が難しくなった場合は、速やかに下記問合せ先へ連絡してください。

8 その他

(1) 氏名等の確認について

【資料6】に記載されている氏名、情報等を必ず御確認ください。誤り・訂正がある場合は、下記問合せ先までお知らせください。

なお、メールアドレスについては、「学びばこ」上で、御自身で変更可能です。詳細は【資料4】を御確認ください。

(2) メールを受信設定について

迷惑メールのフィルタリング等の設定を行っている場合は、「@ml(EMAIL).nits.go.jp」および「@nits.go.jp」のドメインからのメールを受信できるよう設定してください。

(3) 追加の連絡等がある場合は、学びばこログイン後のページ上部に「お知らせ」として掲示します。 ログイン時、「お知らせ」欄を確認いただくようお願いします。

<問合せ先>

独立行政法人教職員支援機構

つくば中央研修センター 研修プロデュース室 大石、目見田

TEL : 029-879-6983, 6633 FAX : 029-879-6645

E-mail : t-online@ml.nits.go.jp

NITSニュース

メールマガジンの登録

はじめまして！独立行政法人 教職員支援機構（NITS）です。当機構では、全国の教職員の方々を対象に研修を行うとともに、様々な支援事業を行っています。その一環として、金曜日（隔週）にメールマガジンを配信しています。ぜひご登録をお待ちしています。（現在約 19,500 名の登録者がいます）

大学の先生によるお話

大学教授等によるコラム、研修内容等の紹介

研修受講者によるお話

講義・演習の感想、実践事例の紹介

NITS オンライン講座の紹介

オンライン講座「校内研修シリーズ」の紹介

機構事業の最新情報の紹介

表彰事業、調査研究等、機構の最新情報の紹介



〈登録方法〉

- 1 ホームページ下のバナー「メールマガジン」をクリック
または、QRコードから「NITS ニュース」ページにアクセスしてください。
- 2 「新規登録」をクリックし、必要事項を入力、登録ボタンをクリックしてください。

